

(7)名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言

○子ども議長

次に、「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言^{せんげん}」を議題^{ぎぎ}に供^{きょう}します。

この場合、各委員会の代表の方^{およ}及び陸前高田市の小学生の皆さん^{みな}の発表を求めます。

○陸前高田市の小学生・子ども議員（第1委員会代表）

私^{わたし}たち名古屋市と陸前高田市の子どもたちの交流は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災^{だいしんさい}をきっかけに始まりました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第2委員会代表）

それからきょうまで、私^{わたし}たちは交流を重ねてきました。その様子は、私^{わたし}たちが最初に交流を行った名古屋城^{なごやじょう}の銘板^{めいばん}に刻まれ、きょう、その除幕式^{じょまくしき}にみんなで参加してきました。



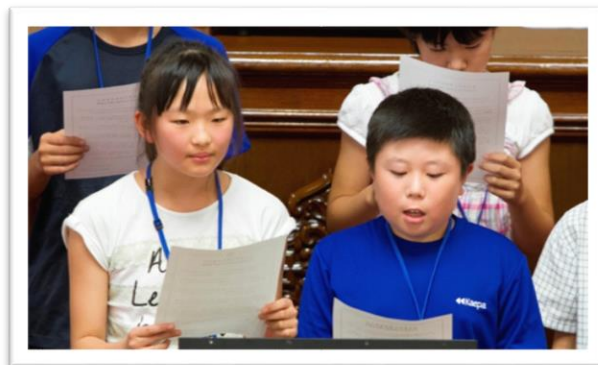
○陸前高田市の小学生・子ども議員（第3委員会代表）

なごや子ども市会では、東日本大震災^{だいしんさい}を踏^ふまえて、どうすれば地震^{じしん}や津波^{つなみ}などによる被害^{ひがい}をなくしたり減^へらしたりすることができるか話し合いを行いました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第4委員会代表）

この話し合いを通じて、^{わたし}私たちは
^{さいがい}災害に対する日ごろからの心構えや
^{ころがま}
^{そな}備えの大切さ、また避難訓練に真剣
^{ひなん}
^{しんけん}に取り組むことの大事さなどを改めて学びました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第5委員会代表）

それと同時に、^{わたし}私たちは住むところ
^{はな}は離れていても、お互いに体験した
^{たが}ことや知っていることを教え合い、交流することでもに学び、成長していけることを感じることができました。



○陸前高田市の小学生・子ども議員（第6委員会代表）

そこで、^{わたし}私たちはこれからも交流
を続け、お互いのこと、^{たが}お互いのま
^{たが}ちを思いやりながらともに学び、成長していきます。



以上、なごや子ども市会と陸前高田市の小学生を代表して、ここに^{せんげん}宣言します。



○子ども議長

これより採決^{さいけつ}を行います。

ただいま発表されました「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言^{せんげん}」に賛成^{さんせい}の方は拍手^{はくしゅ}をお願いいたします。

〔全員の拍手^{はくしゅ}〕



○子ども議長

全員賛成^{さんせい}と認め^{みと}ます。

よって、「名古屋市と陸前高田市の子どもたちとの交流に関する宣言^{せんげん}」は全会一致^{ぜんかいいち}により採択^{さいたく}されました。



名古屋市と陸前高田市の 子どもたちとの交流に関する宣言

私たち名古屋市と陸前高田市の子どもたちの交流は、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災をきっかけに始まりました。

それから今日まで、私たちは交流を重ねてきました。その様子は、
私たちが最初に交流を行った名古屋城の銘板^{めいばん}に刻^{きざ}まれ、今日、その
除幕式^{じょまくしき}にみんなで参加してきました。

「なごや子ども市会」では、東日本大震災を踏まえて、どうすれば地震や津波などによる被害をなくしたり、減らしたりすることができるか、話し合いを行いました。

この話し合いを通じて、私たちは、災害に対する日ごろからの心構えや備えの大切さ、また、避難訓練に真剣に取り組むことの大事ななどを、改めて学びました。

それと同時に、私たちは、住むところは離れていても、お互いに体験したことや知っていることを教え合い、交流することで、ともに学び、成長していけることを感じることができました。

そこで、私たちは、これからも交流を続け、お互いのこと、お互いのまちを思いやりながら、ともに学び、成長していきます。

以上、なごや子ども市会と陸前高田市の小学生を代表して、ここに宣言します。

平成 25 年 8 月 3 日

なごや子ども市会
陸前高田市小学生代表